



JAゆうべつ町



KAGAYAKU TSUBASA

輝く翼

湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だなと感動しました。「JA ゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインのイメージをしました。そして皆さんが愛読するにあたって、優しく温かい気持ちになれる様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。



JAゆうべつ町青年部食育活動 (H29. 9. 21)
～湧別小学校で芋掘り体験～



湧別町で酪農ヘルパーの仕事を経験

北海道酪農ヘルパー学生インターンシップ2017

湧別町酪農ヘルパー利用組合は、8月21日から26日にかけて「北海道酪農ヘルパーインターンシップ2017」に参加した関西の専門学校生2名を受け入れました。

この企画は、北海道内の酪農ヘルパー利用組合において就業体験を行うことで酪農やヘルパーへの理解を深めてもらい、将来の人材確保につなぐためのイベントです。農業関連施設の存在や酪農ヘルパーの必要性について理解を深めてもらうため、久保隆幸組合長をはじめ役員が協力しながら研修カリキュラムを組み立てました。

今回参加した学生は、酪農関係の就業を検討中の神戸動物植物環境専門学校動物園ゼミ2年中川真人君(20)と下村祥平君(19)です。始めにリークランド久保牧場にて、芭露小学校の校外授業に同席し、児童と一緒に「バター作り体験」を行い、食育活動について学んだ後、久保隆行組合長と一緒に芭露牧場にて衛生検査の様子を見学しました。



翌日は湧別地区のTMRセンターを訪れ、混合飼料供給の役割について学びました。また、㈱三澤牧場のロボット牛舎やバイオマスプラントを見学し、2人とも酪農施設の最先端の技術に興味を示し、「こんなに身近に施設を見学する事は初めてで驚くばかり。」と感想を述べていました。

ヘルパー業務としての出勤は2日間。本格的な業務体験に若干緊張はあったものの、酪農ヘルパーの四関職員と加藤職員の適切な指導の下、しっかりと業務に従事することができました。

下村祥平君は農業高校から現在の専門学校に進学し、今年3



月に十勝地区で酪農ヘルパー実習に参加した経験からフオークの扱い方にも慣れたもの。中川真人君も動物の扱いも手際よく、生き生きとして清掃・給餌・搾乳作業を行いました。

今回の体験ツアーを通じて下村祥平君は、「牛に触れ合うのは慣れているが実際の『ヘルパー』としての仕事となると緊張しました。湧別の酪農ヘルパー職員はとても話が楽しくて、仕事についてもわかりやすく教えてもらえて安心しました。将来の就業について前向きに検討する良い機会でした。」とコメントを頂きました。

この自然豊かな湧別で、毎日おいしい食材を生かした地場産品の料理に下鼓を打ちながら、二人はは身も心も「大きく」なっており北海道を後にしました。

今回の酪農ヘルパー学生インターンシップ事業にご協力いただきました皆さま、関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

2017納涼盆踊い大会が開催

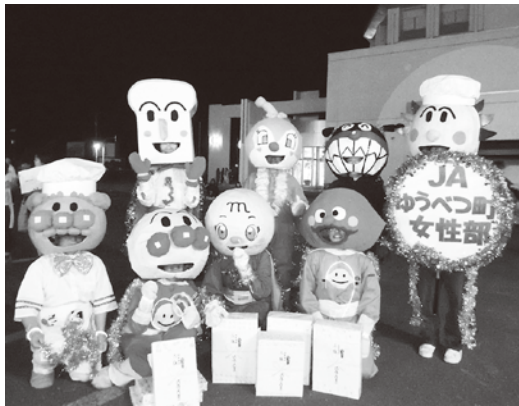


8月17日、文化センターさざなみ駐車場において、湧別納涼盆踊り大会が開催されました。

当組合が事務局となつて8回目の開催となる今大会には、大人と子供を合わせておよそ370名の踊り子に参加、趣向を凝らした衣装や、華やかな衣装に会場は大賑わいとなりました。

JAゆうべつ町女性部も、アンパンマンのキャラクターたちに扮して踊り、会場を大いに盛り上げました。

ご協力を頂きました皆様には厚く御礼申し上げます。



▲レベルの高いJAゆうべつ町女性部の仮装に注目！

「おこっぺ街中マルシェ」に女性部マルシェ部会が参加

JAゆうべつ町女性部マルシェ部会は9月2日に「おこっぺ街中マルシェ」に参加し、牛乳うどんの販売・PR活動を行いました。

おこっぺ街中マルシェは、興部町で毎年開催されているイベントであり、今年で7回目の開催となります。商店街の空き店舗や空き地を利用して、カフェや工房などおよそ50の団体が参加しており、地域住民のみならず町外からの団体も参加しております。

牛乳うどんを購入してくれた方々は「牛乳だけで練ったうどんとは珍しいね」と興味津々で、興部町の町民や、他の市町村の方々にも牛乳うどんの美味しさが伝わる事を期待しています。



「流水とうもろこし」

選果・出荷が無事終了する

流水とうもろこし生産組合は、9月25日をもちまして流水とうもろこしの選果と出荷、当農協のホームページでの注文受付が終了致しました。

9月中旬の台風の影響もあり、各地域でとうもろこしが倒伏してしまいましたが、上芭露の上田一義さんは「倒伏してしまったので収穫は大変だったが、作型もほぼ終盤だったので、少し収量に影響がある程度だった」と話しておりました。

今年の流水とうもろこしは生育にややばらつきがあったものの、実はしっかりと入っており、良質で新鮮なとうもろこしが市場へ出荷されました。



「やぶくろ王国北海道NEXT」にJAゆづべつ町が登場！

9月6日から7日にかけて、JAグループ北海道提供のテレビ番組「あぐり王国北海道NEXT」（HBC放送）の取材が行われました。

今回の取材については、バターを生産現場から北海道酪農の意義と仕組みを学ぶことをテーマとして取り上げられ、司会を務める「森崎博之」さんと番組出演者の方たちが芭露の越智淳一さんの牛舎に訪れ、実際に搾乳作業などを行う様子が撮影されました。



撮影：JAゆづべつ町
▲森結有花アナウンサーが搾乳作業を行っている様子



撮影：JAゆづべつ町
▲友澤組合長が今後の湧別町農協について撮影スタッフにインタビューを受けました。



撮影：JAゆづべつ町
▲中山理恵さんが出演者の前でパンケーキを作っている様子



撮影：JAゆづべつ町
▲越智大輔さんと越智知美さん、ご協力ありがとうございました。

その後、よつ葉乳業(株)オホーツク北見工場へと移動し、ミルクローリーの受入れからバターの製造工程の取材を受けた後、東京のフランス菓子専門店「オクタシニア 東京本店」の女性パティシエである中山理恵さんの手による、工場で作られたバターをふんだんに使用したパンケーキの試食が行われ、同席していた越智大輔さんはあまりの美味しさに思わず頬を緩ませていました。

この番組は10月14日(土)に放送予定です。

JAゆづべつ町女性部視察研修 「哺育期の管理」について学ぶ

JAゆづべつ町女性部は、9月6日に訓子府町の「ホクレン訓子府実証農場」で視察研修を行いました。

女性部は最初にホクレン訓子府実証農場の青山勇介職員より施設の概要説明を受けた後、牛の哺育期の飼養管理（初乳・哺育期の飼料と離乳・下痢の対策）を学び、実際に実証農場の敷地内にある哺育施設を見学させて頂きました。

今年設立された当農協の哺育育成センター「(株)デリーファーストゆづべつ」の哺育育成管理・施設の全体像に繋がる部分もあったため、女性部員達は青山職員に施設についての質問や写真を撮るなど、今後の経営に向けて充実した視察研修となりました。



第67回北見管内総合家畜共進会が開催

8月26日、訓子府町にて北見管内総合家畜共進会が開催されました。

出場しました24頭のうち12頭が北海道ホルスタインナショナルシヨウへの出場が決定し、ジュニアチャンピオンに(株)SEA LAKE「SEA LAKE」SPAーク テクサー ドアマン、リザーブシニアチャンピオンに植田光さん「PF コルンダイク SPAークリング」と、素晴らしい成績をおさめました。全道に出場する牛は次の通りです。

第2部	SEA-LAKE アップル ブリーチ ET 出陳者 (株)SEA-LAKE
第3部	アッドランド スモーキン エクレア 出陳者 加藤 正治
//	アッドランド バニーガール ミス アトリー 出陳者 (株)SEA-LAKE
第7部	SEA-LAKE スパーク テクサー ドアマン 出陳者 (株)SEA-LAKE
第9部	レークランド CA ラブリー パラダイス 出陳者 久保 拓也
第9部	レディスマナー MG ディスティーン ET 出陳者 越智 大輔
第10部	ジュールボックス チップ ドライブ ビューティ 出陳者 菅井 慎也
第12部	ウィディーノール ローソリティ プレシャス ET 出陳者 鈴木 聡
//	ジャーランチェ ブラッドニック デチャンプ 出陳者 鈴木 聡
第14部	PF コルンダイク スパークリング 出陳者 植田 光
//	アレンファーム FB ジェシー 出陳者 越智 大輔
第15部	モナーク ローソリティ ミックス 出陳者 菅井 慎也



▲家畜共進会の様子

今こそJA！ その意義と役割

第9回 JAの購買事業

組合員の活動に必要な生産資材や生活物資を供給するのがJAの購買事業です。肥料、農薬、飼料、燃料、農業機械、食料品、衣料品など、その取り扱う範囲は極めて多岐にわたっており、JAの事業の中でも組合員にとって最も身近なものでしょう。

JAの購買事業では「取りまとめ購買」という方式をとっています。JAは組合員の営農計画をもとに必要な量を取りまとめ、経済連(ホクレン)、全農を通じて資材製造・販売業者に発注します。

発注された業者は大量かつ必要な量を製造することでロスを少なくすることができ、全農、経済連としても業者に対して価格の引き下げなど有利な交渉を展開できます。なお、この方式は、ほぼ全ての生産資材、生活物資にとって共通のものとして行われています。

また、JAの購買事業も他の事業と同様に、3段階方式をとっています。肥料を例にとってみると、原料を全農が海外から大量に輸入し、これをもとに製造した肥料を経済連(ホクレン)からJAを経て組合員へ届けられます。近年、肥料原料が国際的にひっ迫している状況にありますが、全農を通じて大量仕入れにより安定的な原料確保が可能となります。

購買事業は、組合員にとって必要不可欠なものでありますが、近年、JAの購買事業を取り巻く環境は一層厳しくなっています。原点に立ち返り、JAの購買事業のあり方を真剣に考えなければなりません。



～乳用牛の乳汁を用いた妊娠確認検査～

アイデックス パグ IDEXX PAG検査サービスのご紹介

○IDEXX PAG検査サービスの3つの特徴○

1. 人工授精後28日目より妊娠 / 空胎を確認できます！
2. 世界中の農場で利用されています！
3. 空胎牛の早期発見・対応に活用できます！



▲IDEXX PAG検査キット

○実際にIDEXX PAG検査を行った酪農家からのご感想○

「実際に使用してみた感想としては、まず手間がかからなかった。ラベルシールに個体識別番号を記入し、サンプルを郵送するだけであとは結果待ち。まるで、乳房炎のサンプルを採る感じだった。それに牛に負担も無く、検査結果も3～4日が出て、妊娠確認の一つの有効な手段となったので、ぜひ他の酪農家さんも活用してほしい」

湧別町乳牛検定組合 組合長 島田宗央さん

—詳しい内容については—

お問合先：湧別町乳牛検定組合 TEL 01586-5-2121

中古車を探すならココ!! (平成30年3月31日まで予定) オホーツク管内JA中古車検索サイト 随時情報更新中!!

オホーツク管内JA、協力ディーラー
ホクレン油機サービスの
当サイトを通じて購入された方に

税別30,000円相当のオプション・
本体値引きまたは付属品をサービス!

まずは、<http://www.ucars.jp>にアクセス!!

スマートフォン・パソコンから閲覧できます。お問い合わせは各JA自動車担当窓口まで

問合先：湧別町農協整備工場 TEL (01586) 5-2219



普及センターより

「冬に向けての飼養管理」

一 クマ顔は要注意

牛は寒くなると体温を保持するために代謝活動を活性化させます。そのため、いつもより多くのエネルギーを必要とします。また、搾乳牛に比べ代謝が少ない育成牛や乾乳牛は寒さに弱いとされています。特に最近の育成・乾乳牛舎は自然換気型が多いため寒さ対策が必要となります。寒さから栄養不足になると発育不良や発情微弱、周産期病の発生など生産に影響が出る恐れがあります。

牛の外見から寒冷時のエネルギー不足が分かります。全身の毛が立ち、顔の毛が伸び、立ってきてクマのような顔(図)になるとエネルギー不足のサインです。



二 厳寒期の濃厚飼料の増給

11月以降になると最低気温がマイナスになってきます。牛の状態を見ながら必要に応じて少しずつ濃厚飼料を増給しましょう。

- 育成牛 厳寒期に最大で3.5 kg
 - 乾乳前期 厳寒期に最大で3.0 kg
 - 乾乳後期 厳寒期に最大で5.0 kg
- なお、過肥にしないためには必要以上に増給せず、タンパクとエネルギーのバランスのとれた飼料給与を行うことが必要です。

三 乾物摂取量の確保

乾物摂取量の確保は年間を通して必要ですが冬場は特に重要です。育成牛は体格差があるため、エサは小さい牛でも口が届く所に常にあるようにします(写真)。

また、食い負けが無いように群分けや給与方法で対応する必要があります。特に乾草は選び食いしやすいため給与して時間が経つと嗜好性が悪い草だけが飼槽に残るので適宜、交換しましょう。



少なくなったロールをほぐして外側に寄せてある

秋まき小麦の雪腐病防除

雪腐病防除は良質小麦の安定生産に欠かせません。雪腐病が発生すると、茎数の減少や生育の遅れから収量・品質の低下を招きます。薬剤による適切な防除と融雪促進や排水対策等の耕種的な対策が重要です。

一 地域での発生状況

近年、遠軽町・湧別町・佐呂間町では黒色小粒菌核病・褐色小粒菌核病・紅色雪腐病の発生が主となっています。

二 薬剤の選択と散布時期

雪腐病防除による薬剤の残効性は、根雪までの積算降水量によって影響を受けます。

また、使用する薬剤によって残効性が異なります。薬剤の散布時期は「根雪直前」の散布が効果的ですが、近年は降雪や長雨で根雪前の防除が

困難になってきているので、残効性の長い薬剤での早めの散布を検討してください。(表1)

(ほ場条件や作業体系に合わせて薬剤を選択してください。)

三 雪腐病の耕種的対策

越冬前や融雪期の滞水など土壌の過湿により、生育が悪くなり雪腐病が発生しやすくなります。滞水しやすい場所への溝切りや簡易明渠により、排水対策を実施しましょう。

表1 各防除薬剤における防除効果が期待できる確率

地点	薬剤名	対象病害	防除日ごとの評価		
			11/1	11/10	11/15
遠軽	フロントサイドSC	黒小・褐小・大粒	○○○	○○○	○○○
	シルバキュアフロアブル	黒小・褐小	○○	○○	○○
	トップジンM水和剤	大粒	○	○	○
	ランマンフロアブル	褐色	○	○	○
	モンカットベフランフロアブル	黒小	△	△	○
	リゾレックスベフランフロアブル	黒小	△	△	○
湧別	フロントサイドSC	黒小・褐小・大粒	○○○	○○○	○○○
	シルバキュアフロアブル	黒小・褐小	○○	○○	○○
	トップジンM水和剤	大粒	○	○	○
	ランマンフロアブル	褐色	○	○	○
	モンカットベフランフロアブル	黒小	△	○	○
	リゾレックスベフランフロアブル	黒小	△	○	○
佐呂間	フロントサイドSD	黒小・褐小・大粒	○○○	○○○	○○○
	シルバキュアフロアブル	黒小・褐小	○○	○○	○○
	トップジンM水和剤	大粒	○	○	○
	ランマンフロアブル	褐色	○	○	○
	モンカットベフランフロアブル	黒小	×	△	△
	リゾレックスベフランフロアブル	黒小	×	△	△

※記号は防除効果が期待できる確率を示した。○：80%以上、△：60%以上、×59%以下。
 ※対象病害の順に評価
 ※過去30年のアメダスにおける降水量により算出
 ※紅色雪腐病に対する残効性評価はない。種子消毒や上記に準じた薬剤防除を徹底する。

農協 お知らせ版

平成29年度 第7回理事会
8月23日開催

報告事項

- ① 組合員交流会について
- ② ㈱デイリーファースト設立総会
について
- ③ なまぐさ黒穂病対策会議
について
- ④ 中央要請について
- ⑤ 酪農生産部会役員会
について
- ⑥ コンプライアンス職員研修会
について
- ⑦ 組合員親子交流会
について
- ⑧ 中間棚卸の結果
について
- ⑨ 多面的機能支払交付金事業
総会
について
- ⑩ 日EU・EPA交渉の大枠
合意
に関する説明会
について
- ⑪ ㈱デイリーファースト
取締役会
について
- ⑫ JAゆべつ町ふれあ
まつり
について
- ⑬ 対策室会議
について

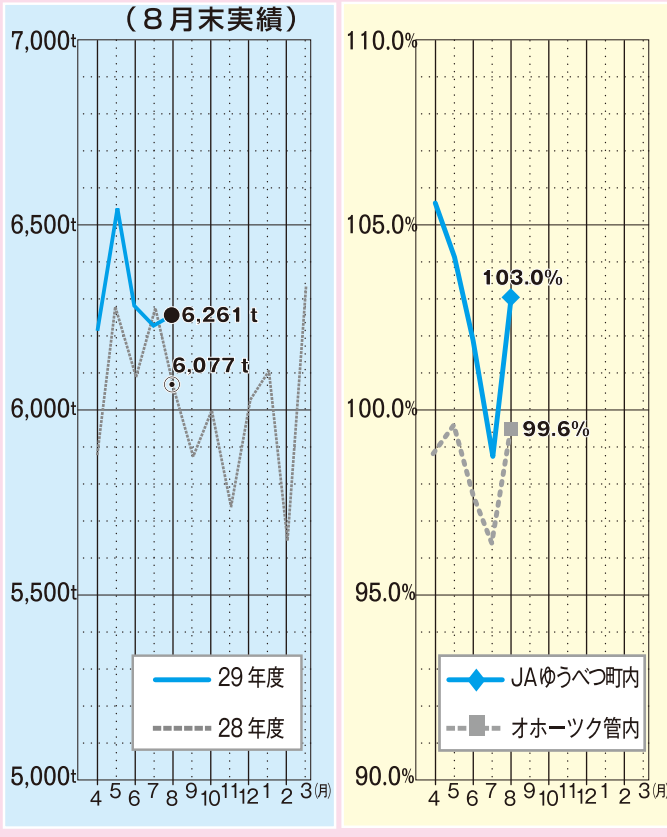
- ⑭ 産業まつり実行委員会
総会
について
- ⑮ スノー食品工業(株)通常
総会
について
- ⑯ 中央要請
について
- ⑰ 実習生施設建設に係る
入札の結
果
について
- ⑱ ㈱デイリーファースト
取締役会
について

- ⑲ 生乳受託販売委員会・特
別委員
会
について
- ⑳ 自由金利型定期貯金の
受入れと
貯金残高の推移
について
- ㉑ 組合員の営農実績
について

- ⑲ 生乳受託販売委員会・特
別委員
会
について
- ⑳ 寒冷地手当の支給
について
- ㉑ 全道共進会への役員
の派遣
について
- ㉒ 第1回湧別町農協農業
振興計画
作成委員会
の開催
について

平成29年度 生乳出荷状況について

JAゆべつ町生乳出荷乳量推移 生乳出荷乳量との前年比較



オホーツク農業を**食**べよう! **学**ぼう! **体**験しよう!

オホーツク農業祭2017

2017 **10/21** ±
AM10:00 ▶ PM2:00

サンドーム北見
北見市東三輪5丁目1-10 TEL (0157) 23-9090

主催: オホーツク農協 青年部協議会